

山梨県概要

- (1)人口：約80万人（R3.10.1現在） 生産年齢人口57.4%（R2比△0.3%） 高齢者人口31.3%（R2比+0.4%）
- (2)主要産業構成（H29年度）：製造業（就業者割合19.9%）、卸売業・小売業（15.0%）、医療業・福祉業（11.4%）
- (3)経済状況（令和元年度）：県内総生産35,660億円（前年度比△1.3%）、製造業総生産10,612億円（前年度比△3.1%）
- (4)雇用情勢：有効求人倍率1.26（令和3年度）（前年度1.01）、正社員有効求人倍率0.91（令和4年3月）（前年0.76）
- (5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業政策・雇用政策

基幹産業である機械電子産業の優れた技術の蓄積を生かしながら、新たな技術等を取り入れ、今後も成長が期待されている医療や健康に関連した産業や、次世代のエネルギーに関連した産業などを育成する。

また、ICTを活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進による、新たなサービスの提供、業務の効率化など、時代に対応した付加価値の高い産業を振興し、魅力的な仕事を増やしていくこととしている。

地域における課題と現状

課題

- ①県内産業の高付加価値化。②技術者の育成。（喫緊の課題）
- ③良質な雇用の持続的な創出。（中長期的な課題）

＜企業・事業主＞

- ①③職場環境の改善
- ①県内産業の高付加価値化、企業競争力強化
- ②③技術人材の確保に向けた人材育成

＜求職者・労働者＞

- ③UIJターン・転職希望者
- ①③育児・介護を機に離職後、復職を目指す女性
- ③県外に進学した若年求職者
- ②③技術が不足している求職者・労働者

必要な支援策

- ・魅力ある職場環境の整備（A）
- ・人材育成への支援（AB）
- ・DX推進支援（A）
- ・マッチング支援（ABC）

事業テーマ

県内主要産業の高付加価値の実現と連動した良質な雇用の確保

戦略的雇用創造分野

製造業、情報通信業、医療・福祉業、宿泊業、サービス業

地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・労働環境整備にかかる支援策の拡充が必要（商工団体）
- ・IoTやテレワークの導入支援の強化。DXに対応できるような仕組み作り。魅力ある企業へのステップアップの支援が必要（市町村）
- ・技術人材の育成支援が必要（企業採用担当者）
- ・合同就職面接会等を開催し、求職者と小規模企業への接点を設けるなどの施策が必要なのではないか（企業経営者）

事業規模・事業効果

【事業規模】

事業費：4.0億円（①1.4億円、②1.2億円、③1.4億円）

【事業効果】

雇用創出：436人（①76人、②157人、③203人）

A : 企業・事業主向け支援

- ICTアドバイザー企業派遣
- 働き方改革セミナー、出前研修
- 業務改善を支援し、生産性向上を支援するコンサル派遣
- リスクリング支援
- DX推進支援（意識改革、活用企画立案、設備支援）専門家派遣
- 新分野進出を目指す企業労働者への医療機器・水素燃料電池技術人材の育成講座等

C : 就職促進支援

- マッチング支援と連動した合同就職面接会の実施
- 求職者向け就活スキル向上セミナー
- 企業の採用力・PR力向上セミナー等

B : 求職者・労働者向け支援

- 企業ニーズに合致した人材（DX推進人材、現場変革人材、ホスピタリティ・共感力人材、新産業プロデュース人材、イノベーター人材、経営戦略人材等）を育成する人材養成講座の設置
- 働き手や求職者の能力開発・キャリアアップに応じた相談支援等

やまなし産業支援機構

<連携できる主な支援>
よろず支援拠点での相談、総合相談窓口、専門家派遣事業、経営革新サポート事業、プロフェッショナル人材拠点整備

商工団体

<連携できる主な支援>
金融支援、税務相談、専門家派遣
本事業の会員等への周知

労働局・ハローワーク

<連携できる主な支援>
職業訓練、職業相談、各種助成金、地域雇用開発助成金等

県

<連携できる主な支援>
ワーキングスタイルアワード、やまなし・しごと・プラザ事業、離転職者訓練、チャレンジマスター就職支援事業、就業支援センター、岐南技專 等